



ビエント高崎 新聞

平成29年10月号

発行所 高崎卸商社街協同組合
〒370-0006 高崎市問屋町2-7
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828

http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

高崎問屋町駅10年で利用者倍増 「まちづくり」効果により乗車数が群馬県で最大の増加率に

この10月で開業から13年目を迎えたJR高崎問屋町駅は、乗降客が増え続け、平成28年度の日平均乗車人数を10年前と比較した増加率が、群馬県内JR各駅の中で最大となったことが、JR東日本が公表したデータで分かった。同駅開業以前から当組合が積極的に取り組んできた、地区計画をはじめとする各種まちづくりの効果か、数字でも実証されたことになる。

JR高崎問屋町駅は、平成16年10月開業から今年で13年目を迎えた。開業以来、毎年利用者が増加を続けて、今では1日の乗降客数は7000人を超える。

この度、JR東日本が公表した群馬県内JR各駅の要因は、組合が平成12年から取り組んでいるまちづくりの様々な活動にあると見られる。これは、高崎問屋街を将来にわたって優良な商業集積として存続させるため、まちづくり委員会が立案し、高崎市が施行したもの。これにより、地域内の建物の用途が制限され、まちづくりの指針が確立した。その後も、防犯カメラ付き街路灯設置や問屋街の核となる新展示ホール「ビッグキューブ」建設により、高崎問屋街は高崎市の「副都心」と位置づけられるようになった。



通勤・通学で賑わう朝の高崎問屋町駅

中でも、同駅開業前の平成16年4月に施行された「問屋町地区計画」が大きな要因と思われる。これは、高崎問屋街を将来にわたって優良な商業集積として存続させるため、まちづくり委員会が立案し、高崎市が施行したもの。これにより、地域内の建物の用途が制限され、まちづくりの指針が確立した。その後も、防犯カメラ付き街路灯設置や問屋街の核となる新展示ホール「ビッグキューブ」建設により、高崎問屋街は高崎市の「副都心」と位置づけられるようになった。

高崎卸団地完成50周年特集 写真で見ると半世紀④〜完成から30年〜

平成9年の団地完成30周年を機に、スペイン語で「風」を意味する「ビエント」という愛称が決定し、以降の10年は大きな変革の風が吹いた。



問屋町駅開業式典

平成12年に問屋町まちづくり研究会（現・まちづくり委員会）が発足。高崎問屋街に相応しい街並みを構築するためのルールづくりに取り組み、平成16年4月に「問屋町地区計画」が施行された。これにより地区内に風俗や不要な乱開発施設の進出を食い止めた。同年10月には請願新駅「JR高崎問屋町駅」が開業。これを機に、大手企業や大



開始当時の上州どっと楽市

展が加速する。さらに、人が集い憩う街を目指して、駅開業に合わせて市民対象の大販売会「上州どっと楽市」を開催。以降、年2回開催し、毎回3万人を超える内外から大きな注目を集めた。

まちなみでダブル受賞

学の移転進出など街の発展が加速する。これらの取り組みが評価され、国土交通省から「まちなみづくり月間国土交通大臣表彰」と、日本都市計画協会から「日本街づくり大賞」をダブル受賞するなど、内外から大きな注目を集めた。

高崎卸団地完成50周年記念

上州どっと楽市

10月21日/22日

9:00~17:00

会場内に出発!

どんぐりの名店100店大販売会

会場内には、お祭り気分を演出する様々なイベントが盛り込まれています。

21日: どんぐり祭り、お祭り気分を演出する様々なイベント

22日: どんぐり祭り、お祭り気分を演出する様々なイベント

会場内には、お祭り気分を演出する様々なイベントが盛り込まれています。

会場内には、お祭り気分を演出する様々なイベントが盛り込まれています。

秋の上州どっと楽市のポスター

高崎卸団地完成50周年記念式典 11月2日(木) ビッグキューブで

高崎問屋街は、日本で第1号に誕生した卸団地として今年で完成50年を迎える。そのため、今年度は福祉活動やアートプロジェクト事業など各種の50周年記念事業に取り組み、来る11月2日(木)には同記念式典がビッグキューブで開催される。

当日は午後4時より記念式典が行われ、その後、同所で午後5時10分より祝賀会を行う予定。当日は、組合員・賛助会員をはじめ、関係機関や関東甲信越を中心とした全国の卸団地など、数多くの皆様にご出席いただく予定である。

高崎卸団地完成50周年冠事業 大販売会『上州どっと楽市』開催 10月21日(土)・22日(日) ビエント高崎

平成29年秋の「上州どっと楽市」は、10月21日(土)・22日(日)の2日間、ビエント高崎・ビッグキューブや問屋町公園を会場に行われる。今回で23回目となる上州どっと楽市は、地域活性化の大販売会として、例年の

9月13日(水)・14日(木) まちなみづくり実地調査 富山県の再開発事業への取り組み状況を研究

まちなみづくり委員会(吉田健一郎委員長)では、昨年度より「高崎問屋街2050年ビジョンの策定」に取り組んでいる。同事業は、団地完成50周年を機に、約30年後の2050年における高崎問屋街のあるべき姿を模索し、ビジョン実現のための工程表を策定しようとするもの。今回、このビジョン策定

富山県は人口41万人、富山市は人口17万人。富山市と似た「コンパクト・アンド・ネットワーク」がまちづくりのコンセプト。都市創造部のご説明では、北陸新幹線開業により、ホテル需要が高まっているとのこと。

両市の現地調査により、改めて再開発手法の理解を深めることができた。



富山市の再開発事業を実地調査



ビエント高崎のご利用を

施設のご確認はスマホでも

ビエント高崎展示ホールは愛称が「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!

申込み問合せ先 ☎027-361-8243(代)
http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

- 組合員短信**
- ◎代表者交替
- ・丸善テクノ(株)
 - (旧) 屋敷 勝
 - (新) 善如寺 義郎
 - ・(株)吉野藤
 - (旧) 土屋 二郎
 - (新) 荒金 昌司
 - ・ミューテクノ群馬(株)
 - (旧) 加藤 進
 - (新) 清水 茂
 - ・トヨタホーム北関東(株)
 - (旧) 磯村 能久
 - (新) 藤井 朗彦
- 8・9月事務局メモ**
- (8月)
- 7日 正副理事長会議
 - 9日 8月清掃デー
 - 21日 正副理事長会議
 - 8月定例理事会
 - 31日 消防訓練
 - 群馬県インテンシブ所
- (9月)
- 1日 前橋問屋センターとの情報交換会
 - 4日 正副理事長会議
 - どっと楽市実行(委)
 - 13日 9月清掃デー
 - 13~14日 まちなみ(委)実地調査
 - 17日 第2ビル年次点検
 - 19日 正副理事長会議
 - 9月定例理事会
 - 25日 交通量調査
 - 30日 交通量調査

高崎問屋街職業訓練会主催

フォークリフト運転技能講習実施

問屋街で初の技能講習に20人が参加

現在、最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務は、労働安全衛生法により「フォークリフト運転技能講習」の修了者でなければ行つてはならないとされている。

高崎問屋街においても、フォークリフトを業務で使用する企業が多いことから、この度、組合で運営する高崎問屋街職業訓練会（橋谷晋治会長）において、初めて「フォークリフト運転技能講習」を実施した。

今年度、訓練会においてフォークリフトを購入、ビエント高崎・ビッグキューブに隣接した駐車場で、トヨタドライビングスクール群馬に依頼して出張講習を企画した。当初、10人受講募集を行ったところ、すぐに定員を超える申込みとなったため、急遽、募集枠を20人に拡大したが、締め切り前に満員となる人気となった。



フォークリフトの実技講習を受ける受講者

同講習は受講者の利便を考慮し、2週にわたる平日に受講日を設定。9月20日・21日・27日・28日の4日間で行われ、初日は座学講習、

その後3日間は実技講習が行われ、最終日に実技試験が行われて、受講者全員が修了証を取得した。

同講習は組合員・賛助会員を対象として費用の一部を訓練会が負担している。好評につき、今後も定期的な実施を予定している。

高崎問屋街職業訓練会

ジョブ・カード講座 12人が6か月間の受講終了

入社員を中心とした12人が全講座の受講を完了した。各企業内実習（OJT）は9月末まで行われ、すべて終了後に各社で労働局に完了報告と助成金申請を行う予定である。なお、10月には、来年春の新卒等採用者を対象としたジョブ・カード講座受講者募集を開始する。

（高崎問屋街職業訓練会）では、平成29年度ジョブ・カード事業として、職業能力基礎講習、営業のための基礎、法務基礎、経理・財務基礎、営業技法基本実習、安全作業と自己評価など6講座を9月21日終了した。

合計96時間もの教育訓練は、本年4月より半年間にわたり実施され、組合員・賛助会員各社の新

者採用は厳しい状況が続いている。専門講師による新人社員教育を受けられるジョブ・カード講座を導入することは、業務の基礎を身につけるだけでなく、他分野にわたるスキルアップも期待できることから、参加企業から毎回好評をいただいている。

催事紹介

スギウラ(株)主催 『ペーパーショウin群馬』開催 紙の良さを触って再発見

組合員 スギウラ(株) 浦幸男社長が9月8日（金）9日（土）の2日間、

ビエント高崎・エクセルホールにおいて、紙の魅力伝えるイベント「ペーパーショウin群馬」を開催した。同イベントは1年連続2回目の開催。同社は天保8年（1837年）創業の紙専門商社で、杉浦社長は現在、組合の副理事長を務める。同イベントには県内外の製紙会社や紙工房など12団体が出席。ユネスコの無形文化遺産に登録された「細川紙」や、水をはじき破れにくい合成紙

「ユポ」など、様々な紙の展示の他、書道やちぎり絵の体験教室なども行われ、会場内は幅広い世代の来場者で賑わっていた。

杉浦社長は「紙は情報の媒体の側面が強いが、それだけではない。素材としての紙そのものの力を自分の手で触ったり字を書いたりして再発見してもらいたい」と思いで開催した。多種多様な紙に直接触れていただき、多



紙の手触りを楽しむ来場者

10月11日（水）朝に 問屋街クリーン大作戦

今年度の問屋街クリーン大作戦は、10月11日（水）の朝行われる。

このクリーン大作戦は、組合員・賛助会員が一堂に結集して、年に1度行っている問屋街の一大清掃である。平成17年より始められたもので、今年で通算13回目となる。

毎年、多くの組合員・賛助会員の経営者・従業員に参加いただき、昨年度は424人が参加した。今年も参加者を区域分けして、問屋町駅と西一丁目の二方面に向けて清掃活動を実施する予定である。ゴミを捨てるだけでなく、歩道や植込みの除草もお願いしている。この他、問屋街では毎月第



昨年のクリーン大作戦

2水曜日の朝に各社が自社周辺を自主的に清掃することを願っている。組合員・賛助会員の街全体の美化に対する意識は非常に高く、地域住民のみならず、訪れる人々からも明るく安全できれいな街であると高い評価をいただいている。

最低賃金改定

10月から群馬県は時間額24円引上げ

厚生労働省の中央最低賃金審議会において、今年度（平成29年度）の地域別最低賃金改定が公表された。これによると、最低賃金引き上げ額は、各都道府県の経済実態に応じ2円2角～26円の範囲となり、群馬県は下表のとおり24円の引上げとなる。

群馬県及び近隣県の最低賃金改定額

Table with 3 columns: 都道府県名, 最低賃金時間額, 引き上げ額. Rows: 群馬県 (783円 (759円) 24円), 埼玉県 (871円 (845円) 26円), 栃木県 (800円 (775円) 25円).

区長短信

ぐんまマラソン 11月3日（金）に

今年も「ぐんまマラソン」が、11月3日（金・文化の日）に行われます。今年で27回目の同マラソンは、一昨年からハーフマラソンの部がフルマラソンへ全面リニューアルとなり、本格的な大会として県外からの参加者も増えまして、10キロマラソン、リバー



新入社員を中心としたジョブ・カード講座

10・11月の催物

◇エクセルホール

5日 ㈱スパン「群馬県合同企業説明会」

6日 群馬労働局「障害者就職面接会」

11～12日 パナソニック ショーマーマーケティング(株) CE社「商品研修会」

14～15日 パナソニック ショーマーマーケティング(株) LE社「合同展示会」

16日 群馬県労働政策課「高校生新卒者就職面接会」

18日 トヨタカローラ高崎(株)「平成29年度上期表彰式」

27日 アサヒ商会(株)「HINOTE EXPO 2017」

12～13日 (株)鳴屋「オートムフィッシングフェスティバル」

18～19日 日立コンシューママーケティング(株)「木になる日立の気なるフェア」

24日 関東地区進路指導協議会「第44回関東地区高

26日 高崎市国際交流協会「国際交流の集い」

2日 「高崎卸団地完成50周年記念式典」

15～16日 (株)東京エコー「IT総合フェア2017」

21～22日 群馬県工業振興課「群馬ものづくりフェア」

26日 高崎市国際交流協会「国際交流の集い」

25日 (株)マイナビ「インターシップフェア」

◇ビッグキューブ

1日 上毛新聞社「第12回ぐんま輸入車フェア」

7日 関東食品(株)「秋季展示商談会」

10～12日 (株)チャイルド本社「チャイルドフェア」

14～15日 (株)ホンダカーズ群馬(株)「わくわくホンダⅢ」

21～22日 「高崎卸団地完成50周年記念 上州どつと楽市」

27～28日 (株)アサヒ商会「HINOTE EXPO 2017」

29日 群馬トヨタ自動車(株)「SUV大商談会&カスタマイズ相談会」

11月

2日 「高崎卸団地完成50周年記念式典」

15～16日 (株)東京エコー「IT総合フェア2017」

21～22日 群馬県工業振興課「群馬ものづくりフェア」

26日 高崎市国際交流協会「国際交流の集い」

サイドジョギングも含め、総勢1万5000人が走り出す。問屋街を含む浜尻地区も走行コースとなっており、同高崎店前から伊太利茶屋Nero前が給水所となります。当日は、地元ボランティアの方々で給水業務が行われます。町内の皆様が、是非、沿道からのご声援をお願いします。

浜尻運動会 10月8日（日）開催

「浜尻地区地域づくり世

代間交流大運動会」が、10月8日（日）午前8時40分から、浜尻小学校校庭において開催されます。

地区の世代間交流を目的とした同運動会では、玉入れや綱引き、リレー、パン食い競争、障害物競走等が行われます。当日は是非、足を運んで下さい。

「ゴミ出しルールを守りましょう」

屋町内のゴミステーションには、時々、指定日以外

に可燃ゴミや不燃ゴミが出されていることがあります。可燃ゴミは毎週火曜日と金曜日の朝、不燃ゴミは毎月第2・第4木曜日の朝です。お間違のないよう、ゴミ出しルールの厳守をよろしくお願い致します。

また、他の地域から投棄されている可能性もありますので、そのような行為を見かけた場合は、ビエント高崎事務局（TEL0271-3611824）まで、一報下さい。